

事務事業名	コード1	1890	中学校施設管理費	課	庶務課			
	コード2			所属班	施設班			
			<input type="checkbox"/> 主要事業	電話番号	(55)5722	内線		
政策体系	基本方針	4	心豊かな人と文化を育むまちづくり	予算科目	会計	款	項	目
	施策	2	学校教育の充実		一般会計	10	03	01
	施策の展開	4	学校施設の整備	根拠法令	学校教育法、中学校設置基準			
	基本事業	228	大規模改修・耐震補強工事					

1 現状把握(Do)

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 ※何をどのようにする事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ <input checked="" type="checkbox"/> 開始年度不詳  <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで ※全体像を記述→	学校運営を円滑に行うための経費であり、主に5中学校の学校施設全般に関する維持管理を行う。 用務員は6名おり、事務補助、給食の準備、ゴミ処理、軽作業・草刈りなどを担当している。 ●主な業務委託 エレベーター(2基)等保守点検業務委託、学校業務委託(用務員6名の委託)、学校警備業務委託、高圧受電設備清掃業務委託、自家用電気工作物保守業務委託、施設維持管理業務委託(シルバー人材センターに委託)、浄化槽維持管理業務委託、消防用設備保守点検業務委託、貯水槽清掃業務委託、プール浄化装置等保守業務委託、学校の定期清掃など 【業務の流れ】 中学校の各施設を法令に基づいて適正に管理するため専門業者に保守、管理及び清掃業務を委託する。 学校からの要望によって机や椅子などの教育管理備品の購入をする。 光熱費等の必要経費の支払いをする。

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(費目等)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費</th> <th>単位</th> <th>21年度(決算)</th> <th>22年度(決算)</th> <th>23年度(決算)</th> <th>24年度(計画)</th> <th>25年度(計画)</th> <th>26年度(計画)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>68,612</td> <td>84,770</td> <td>62,018</td> <td>70,754</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>千円</td> <td>68,612</td> <td>84,770</td> <td>62,018</td> <td>70,754</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>人員費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td>0.36</td> <td>0.48</td> <td>0.36</td> <td>0.36</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>720</td> <td>960</td> <td>720</td> <td>720</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人員費計(B)</td> <td>千円</td> <td>2,736</td> <td>3,648</td> <td>2,736</td> <td>2,736</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>千円</td> <td>71,348</td> <td>88,418</td> <td>64,754</td> <td>73,490</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	26年度(計画)	財源内訳								国庫支出金	千円							都道府県支出金	千円							地方債	千円							その他	千円							一般財源	千円	68,612	84,770	62,018	70,754			事業費計(A)	千円	68,612	84,770	62,018	70,754	0	0	人員費								正規職員従事人数	人	0.36	0.48	0.36	0.36			延べ業務時間	時間	720	960	720	720			人員費計(B)	千円	2,736	3,648	2,736	2,736	0	0	トータルコスト(A)+(B)	千円	71,348	88,418	64,754	73,490	0	0
事業費		単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	26年度(計画)																																																																																																	
財源内訳																																																																																																									
国庫支出金		千円																																																																																																							
都道府県支出金		千円																																																																																																							
地方債		千円																																																																																																							
その他		千円																																																																																																							
一般財源		千円	68,612	84,770	62,018	70,754																																																																																																			
事業費計(A)		千円	68,612	84,770	62,018	70,754	0	0																																																																																																	
人員費																																																																																																									
正規職員従事人数	人	0.36	0.48	0.36	0.36																																																																																																				
延べ業務時間	時間	720	960	720	720																																																																																																				
人員費計(B)	千円	2,736	3,648	2,736	2,736	0	0																																																																																																		
トータルコスト(A)+(B)	千円	71,348	88,418	64,754	73,490	0	0																																																																																																		
需用費:32,677千円、役務費:3,349千円 委託料:26,800千円、使用料及び賃借料:3,243千円 原材料費:275千円、備品購入費:4,380千円 公課費:23千円																																																																																																									
② 延べ業務時間の内訳																																																																																																									
施設管理の契約行為																																																																																																									
備品購入																																																																																																									

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	⑤ 活動指標名	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	26年度(計画)
	23年度実績(23年度に行った主な活動) 各施設維持管理業務委託 学校管理備品の購入 光熱費等の必要経費の支払い	ア 管理委託契約件数	件	19	23	26	19		
	24年度計画(24年度に計画している主な活動) 各施設維持管理業務委託 学校管理備品の購入 光熱費等の必要経費の支払い	イ 管理運営費(平成22年度は土地購入代を除く)	千円	68,612	69,455	62,018	70,754		
目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	⑥ 対象指標名	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	26年度(計画)
	市内中学校5校における学校施設・設備(旭一中、旭二中、海上中、飯岡中、干潟中)	ア 生徒数	人	1,980	1,974	1,912	1,905		
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標名(考え方)	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	26年度(計画)
限られた運営費用で維持管理をすることにより、各施設の適正稼働を図る。(円滑に使用できる状態にある。)	ア 生徒一人当たりの管理運営費	千円	35	35	32	37			
	イ 中学校の各施設の維持管理上のトラブル件数	件	-	-	-				
上位目的	④ さらに、どんな上位目的に結び付けるのか	⑧ 上位成果指標名(考え方)	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	26年度(計画)
	児童・生徒が安心・安全な学校生活をおくれる。	ア 小中学校事故件数	件	-	-	-			
		イ 小中学校授業支障件数	件	-	-	-			

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 開始したきっかけは何か? どのような経緯で始まったか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったか?	③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
本事業は学校の管理運営費であるので、学校の設置及び学校施設等の設置に伴い必要となる事業であり当初から実施している事務事業である。	CO2削減など地球環境の保全が求められており、学校においても省エネ意識の高揚が求められている。 バリアフリー化が現場から求められている。 震災後の危機管理意識の高まり。	事業対象者: 毎年予算要望時期に各学校にヒアリングを実施しており、要望を聞いている。特に管理用備品や修繕関係の要望が多い。また、震災後は放射線についての意見があった。 住民・議会: 特に要望なし

事務事業名	中学校施設管理費	課名	庶務課	班名	施設班
-------	----------	----	-----	----	-----

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ この事務事業の目的は市の政策体系に結びつかず、意図することが上位目的に結びついているか？ 学校の施設の適正な維持管理を行う事は、旭市総合計画後期基本計画における安全・快適な学校教育の充実に直結している。
	② 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 対象としているのは中学校であるため適正である。施設・設備の安全責任は市の義務である。
	③ 行政関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して実施すべきか？ 学校教育法第5条の規定により、学校設置者の市が施設の維持管理を行なうのは妥当である。また、専門性が高いため、市民に担ってもらうことは困難である。(草刈りなどの軽作業については共助で行っている部分もある。)
	④ 成果の現状水準	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ あるべき水準や目標に達しているか？近隣市や類似団体と比較してどうか？ 計画的な維持管理を行っていることで、良好な学校生活環境が整備されている。生徒一人当たりの管理運営費は、生徒の減少率が3%/年など上昇しており、下げるのは難しい。
	⑤ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 活動量を増やせば成果は向上する ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 活動量を増やさなくても、やり方を工夫することで成果は向上する ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 活動量を増やしたり、活動を工夫したりしても、今以上成果は向上しない ⇒【理由】↷ 次年度以降の成果向上が期待できるか？事務事業を取り巻く環境変化等を考慮するかどうか？ 学校関連施設の必要に応じた維持管理であるため、今以上の向上の余地はない。
有効性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↳ (1) 事務事業名：( 小学校施設管理費 ) (2) <input type="checkbox"/> 統廃合ができる ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 連携ができる ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 既に統廃合・連携している ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 目的を達成するには、この事務事業の他(民間・国県を含む)に方法があるか？ ↓ 他に手段がある場合 (1) 具体的にはどのような事務事業か？ (2) 類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ 小学校施設管理費と中学校施設管理費は別予算となっているが、管理業務を発注する際は既に統合して発注している。(浄化槽については学校以外の施設と一括発注している。)
	⑦ 事業費の削減余地(表面トータルコストの事業費部分)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事業費を削減できないか？(経費の精査、過剰仕様の適正化、回数削減、住民の協力、アウトソーシングなど) 更なる省エネの推進により光熱費の削減の余地がある。エレベーターの保守点検業務については、他の施設との比較により削減が可能。
効率性 評価	⑧ 人件費の削減余地(表面トータルコストの人件費部分)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ やり方の工夫(業務プロセスの改善など)や臨時職員の活用・委託により、正規職員の延べ業務時間を削減できないか？ 必要最小限の業務時間のため削減の余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 義務教育に係る施設管理であり、受益者負担の適正化の余地はない。
公平性 評価		

## 3 評価(Check2)担当課長による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	概ね適正な管理、効率的な事務が執行されている。 事業費の中で、大きな割合を占める光熱水費について、エコの推進を図り経費の削減を目指す。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(Plan)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)	※2~3年後を目処にした方向性	(3) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善による成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善による事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(関連事業： <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善による延べ業務時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化																						
(2) 改革改善案について	※いつまでに、なにを、どうするのか？	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
					コスト																		
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持	○																					
	低下																						
(4) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
① 学校施設における省エネ推進の限度の問題																							
② エコ改修における一時的な工事費の増大、省エネ型設備の費用対効果																							
③																							
④																							